

令和5年6月2日

各中学校長 様  
各中学校英語科担当者 様

熊本県中学校英語教育研究会  
会 長 安達 寿夫  
(熊本市立井芹中学校長)

### 第75回熊本県中学校英語弁論大会開催について

拝啓 貴校益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。  
さて、標記大会を下記のとおり実施いたしますので、ご参加いただきたくご案内申し上げます。

#### 記

- 1 主 催 熊本県中学校英語教育研究会  
後 援 熊本県教育委員会・読売新聞社
- 2 目 的 本大会は、県内中学生の英語による表現力の向上と、豊かな国際性の育成を目的とする。  
なお、本大会は高円宮杯第75回全日本中学校英語弁論大会の熊本県予選を兼ねる。
- 3 期 日 令和5年9月28日(木)
- 4 日 程 受付(開場) 12:30 開会 13:00 閉会 16:00(予定)
- 5 会 場 くまもと森都心プラザホール  
〒860-0047 熊本市西区春日1丁目14番1号 Tel (096) 355-7400
- 6 参加資格
  - (1) 熊本県内の中学校に在籍する生徒。
  - (2) 参加人数は、**同一校から1名**とする。
  - (3) 大会には、どの学年の生徒でも参加できる。
  - (4) ただし、次の項目に該当する場合には、参加は認められない。
 

(a) 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6ヶ月以上、英語圏(※)に居住した者。 (b) 日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校(アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または授業科目の半分以上を英語で行っている学校を含む)に6ヶ月以上在籍したことがある者。インターナショナル幼稚園はこれに含まない。 (c) 保護者または同居親族に、英語を母語とする者もしくは英語圏(※)出身の者がいる場合。 (d) 過去に本大会の中央大会にて1位~3位に入賞した者。 (※) 「英語圏」とは(ア)第一言語、(イ)公用語、または(ウ)公用語に準ずる言語として使用する国・地域をいい、その一覧は高円宮杯ホームページ( <a href="http://www.jnsafund.org">http://www.jnsafund.org</a> )を参照のこと。 * その他、個別のケースについては、事前に高円宮杯事務局にお問い合わせください。 Tel 03-3217-8393(平日13:00 - 18:00) Fax 03-3217-8358 E-mail <a href="mailto:takamado_general@jnsafund.org">takamado_general@jnsafund.org</a>
---
- 7 担当責任者 熊本市立白川中学校 作本 亜子  
(問い合わせ先) 〒862-0971 熊本市中央区大江3丁目1番12号  
Tel 096-364-6181 Fax 096-364-6389
- 8 審査員 原則として、外国人2名、日本人2名
- 9 審査方法 三部門(内容、英語力、表現)を100点満点とし、各審査員の採点合計をもとに各審査員が評価点のボート・ポイントを与え、順位を決定します。

## 10 申込先

熊本大学教育学部附属中学校 甲斐 旭 〒860-0081 Tel ( 096 ) 355 -0375 Fax ( 096 ) 355 -0379 E-mail kai@educ.kumamoto-u.ac.jp
--

11 申込締切 令和5年8月31日(木) 17時必着とする。 ※締切後の申込みは、一切受け付けない。

## 12 提出物

	提出物	媒体	形式	数	提出先
①	参加申込書	メール	職印なし	1通	熊本大学教育学部 附属中学校 甲斐 旭
②	参加申込書	紙	職印入り	1部	熊本大学教育学部 附属中学校 甲斐 旭
③	原稿	メール	A4サイズ 1枚縦置き PDF	1通	熊本大学教育学部 附属中学校 甲斐 旭

※①～③をそろえて、期日までに提出のこと。

## 13 応募形式

- (1) 別紙の参加申込書に記入し、電子メールで上記宛に送信する。ファイル名は「弁論(〇〇中)」とする。申し込み後も、担当者から申込者へ電子メールで送信される、大会についての連絡事項を各自で確認する。確認後、上記宛に確認済みのメールを返信する。
- (2) 各学校で、参加生徒が上記6に示している参加資格に該当することを確認し、学校長の職印を押印の上、参加申込書を上記の申込先に提出する。  
 ※原稿は、必ずネイティブスピーカーにチェックを受ける。  
 ※参加申込書は、熊本県中学校英語教育研究会のウェブサイト  
 (<https://ws.higo.ed.jp/jhs-english/>) からダウンロードする。
- (3) 原稿の書式は、「A4用紙の縦置き1枚」とする。入力は半角で行い、論題、学校名、学年、生徒氏名を記入し、PDFで提出する。なお、学校名、学年、生徒氏名については、英語表記とする。
- (4) 論題は自由である。弁論内容は生徒自身の意見・主張を英語でまとめた未発表のものとする。剽窃は厳に禁止する。引用はそれとわかる表現により明示する。
- (5) 制限時間については、5分以内とし、マイクなど音声機器は使用しない。視覚に訴える道具の使用及び過度な演出・演技は禁止する。
- (6) 演壇の前及び横に出てスピーチをすることは原則禁止とする。ただし、身体的理由等でやむをえない場合は考慮する。

14 表彰 上位5位までとする。1位～3位が中央大会に進む。

## 15 その他

- (1) 原稿は事前に審査員に送付する。よって、当日の原稿の差し替えは認められない。
- (2) 発表の際は、マイクは使用しない。また、計時を行い、制限時間と同時にベルを鳴らす。**時間オーバーはポート・ポイントから減点**となるので、ゆっくり話しても大丈夫な原稿の長さに調整をする。
- (3) 暗唱を原則とし、**原稿を持つことはできない。**
- (4) 発表者は最後の「Thank you (for listening)」を言わない。
- (5) ホワイエと控室での飲食は可能である。ただし、係の指示に従い、ごみは各自持ち帰ること。
- (6) 駐車場に限りがあるので、各学校ともできるだけ乗り合わせをする。熊本市内の学校は、公共の交通機関をできるだけ利用する。

## 【担当理事】

作本 亜子 (熊本市立白川中学校)  
 奥村 りか (熊本市立武蔵中学校)  
 甲斐 旭 (熊本大学教育学部附属中学校)

< 原稿記入例 >

- 弁論大会「A4 サイズ用紙の縦置き」

題名【 】

〇〇〇 J.H.S.

〇grade

Kumamoto Taro

(中学校名)

(学年)

(生徒氏名)

<英語弁論大会原稿記入上の注意>

以下の記入上の注意に従って、原稿を作成してください

- (1) A4 縦置き 1 枚。入力は半角で行う。
- (2) フォントは題名・学校名・学年・生徒氏名は 14 ポイント(Century)、本文は 11 ポイントで入力する。
- (3) (2) の設定で、どうしても本文が 1 行に入らない場合は、行数や文字数を調整し、本文が 1 枚に入るようにする。
- (4) パラグラフの最初は半角で 3 スペース分空ける。
- (5) 提出時は、原稿の PDF データをメールにて [kai@educ.kumamoto-u.ac.jp](mailto:kai@educ.kumamoto-u.ac.jp) に送付する。

※ ネイティブチェックを必ず受ける。

※ 5分以内で発表できる量に調整する。タイムオーバーの場合、減点となる。